

感染症発生動向調査／多摩立川感染症週報

2025年 第48週 (2025年11月24日～11月30日)

東京都多摩立川保健所 保健対策課 電話042-524-5171(代表)

\*管内(立川市・昭島市・国分寺市・国立市・東大和市・武蔵村山市)の今週の感染症発生動向

【定点把握対象疾患】\* 定点医療機関・COVID-19定点21医療機関・インフルエンザ定点21医療機関・小児科定点14医療機関・眼科定点2医療機関

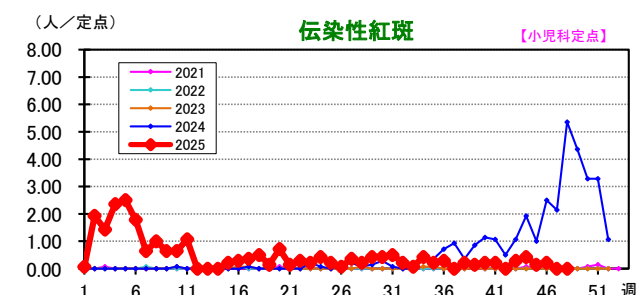
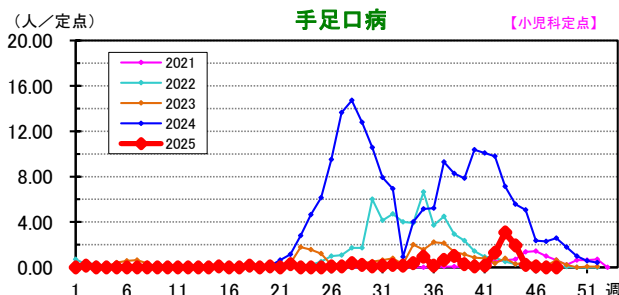
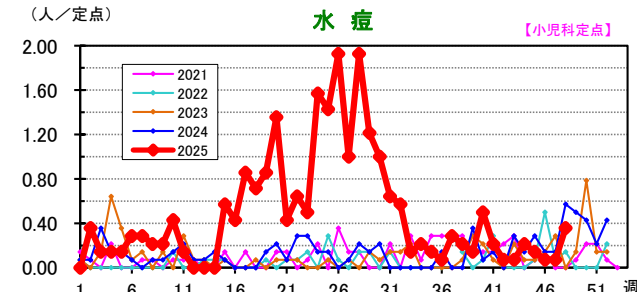
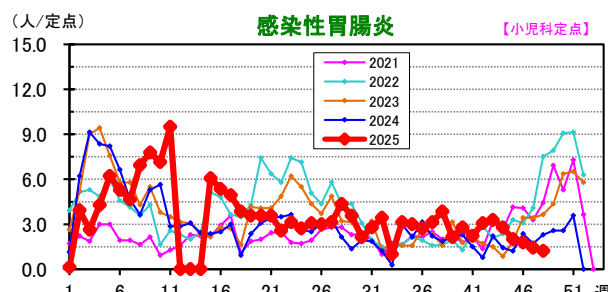
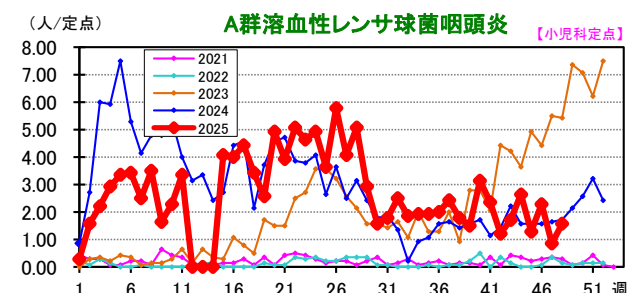
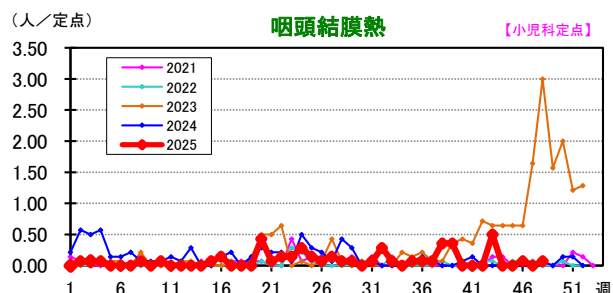
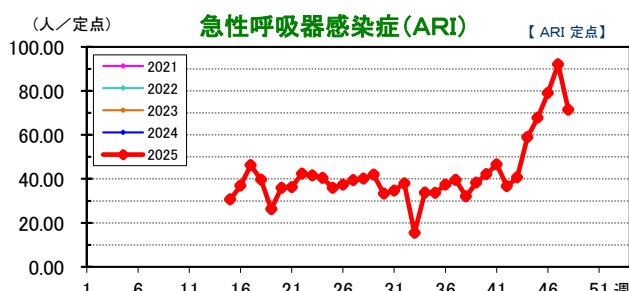
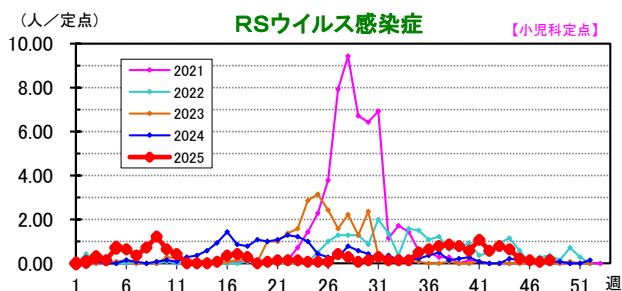
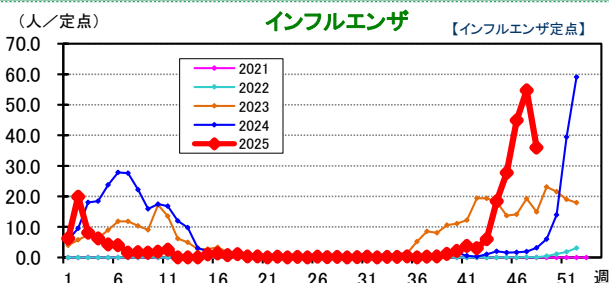
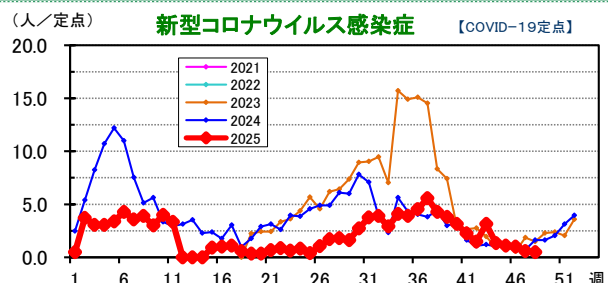
・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数が1.57と増加しています。

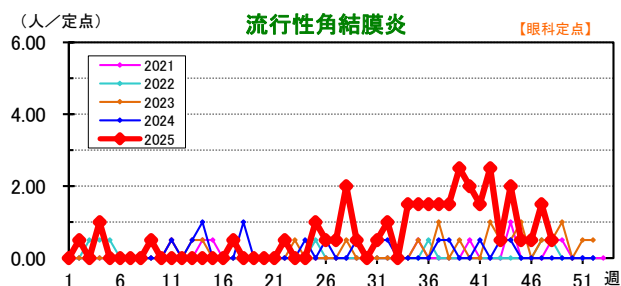
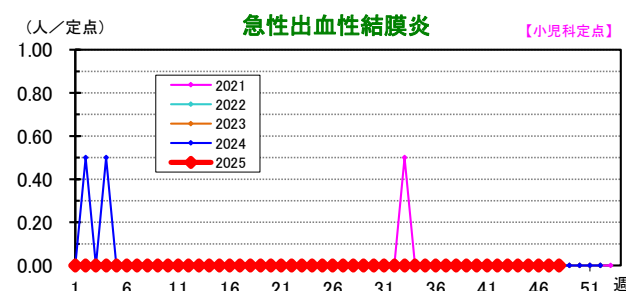
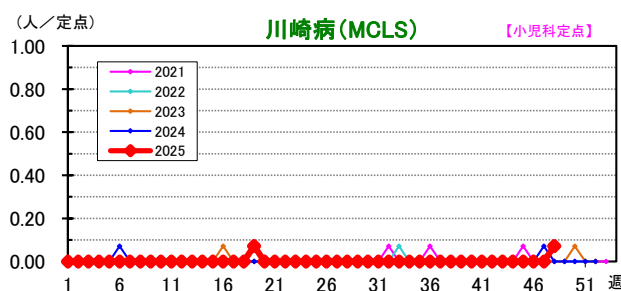
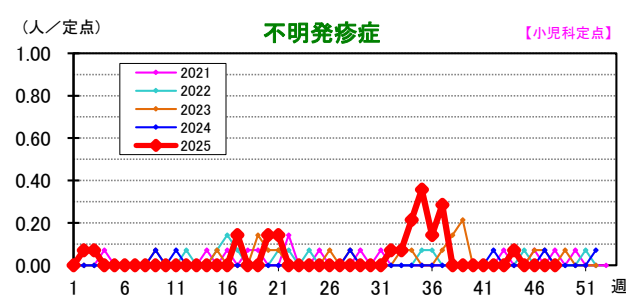
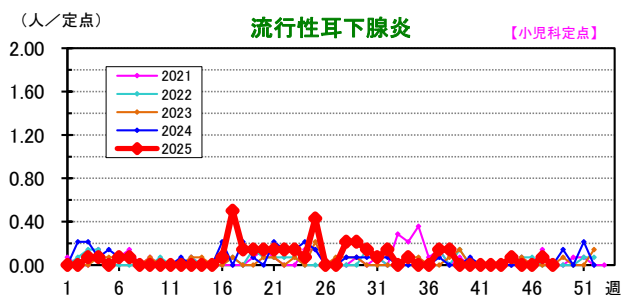
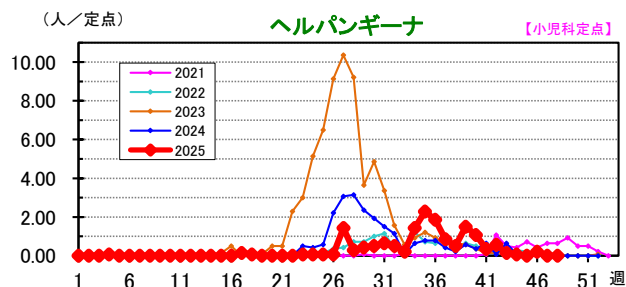
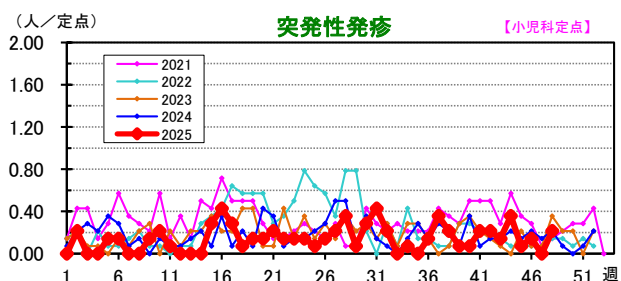
・水痘の定点当たり報告数が0.36と増加しています。

【感染症集団発生状況(新規)】

・感染性胃腸炎1件(高齢者施設)の報告がありました。

・インフルエンザは保育所18件、高齢者施設3件、学級閉鎖29件の報告がありました。





【都内の感染症発生動向について】  
東京都感染症情報センター  
<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

【国内の感染症発生動向について】  
国立感染症研究所感染症情報センター  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

\* 管内定点医療機関あたり報告数(直近4週間)

疾病	2025								1週からの 報告累計数
	45週		46週		47週		48週		
	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	
新型コロナウイルス	23	1.10	21	1.00	12	0.57	10	0.48	2287
インフルエンザ	582	27.71	942	44.86	1149	54.71	756	36.00	5627
RSウイルス感染症	3	0.21	2	0.14	1	0.07	2	0.14	240
急性呼吸器感染症(ARI)	1423	67.76	1659	79.00	1934	92.10	1501	71.48	30294
咽頭結膜熱	0	0.00	1	0.07	0	0.00	1	0.07	60
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	1.29	32	2.29	12	0.86	22	1.57	1857
感染性胃腸炎	28	2.00	25	1.79	20	1.43	17	1.21	2515
水痘	2	0.14	1	0.07	1	0.07	5	0.36	333
手足口病	3	0.21	1	0.07	0	0.00	0	0.00	175
伝染性紅斑	2	0.14	3	0.21	0	0.00	0	0.00	334
突発性発疹	1	0.07	2	0.14	0	0.00	3	0.21	105
ヘルパンギーナ	0	0.00	3	0.21	0	0.00	0	0.00	217
流行性耳下腺炎	0	0.00	0	0.00	1	0.07	0	0.00	53
不明発しん症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	26
川崎病(MCLS)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	0.07	2
急性出血性結膜炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
流行性角結膜炎	1	0.05	1	0.05	3	0.14	1	0.05	62

冬は空気が乾燥し、インフルエンザなどの感染症が流行する季節です。予防には「換気」と「加湿」が重要です。1～2時間ごとに5～10分間、2方向の窓を開けて空気の流れを作るようにするなどして、室内の空気を定期的に入れ替え新鮮な空気を取り入れましょう。また、空気が乾燥すると鼻、喉などの粘膜の防御機能が低下し、感染がおこりやすくなります。加湿器を活用したり、洗濯物を室内干しなどの工夫をし、湿度40%以上を保つように心がけましょう。加湿器を使う際は水を毎日取り換え、タンク内も定期的に清掃し、細菌やカビが増殖しないように清潔を保ちましょう。

東京都健康安全研究センター [くらしの健康](#)